

2022年10月24日

航空燃料漏洩及び火災発生を想定した第33回海上防災訓練を 11月2日(水)に実施します。

栈橋で揚油中の船舶受油導管からの航空燃料漏洩及び火災発生を想定し、防災資機材及び消火設備を活用した初期活動を迅速かつ確実に実行すると共に、関係機関との連携を強化することを目的とした消防総合訓練を下記のとおり実施します。

記

1 日 時

2022年11月2日(水) 13:30~15:00

※荒天の場合は11月11日(金)の同時刻に実施

2 場 所

NAA 千葉港頭石油ターミナル(千葉市美浜区新港 234)



3 参加機関等

(「地理院地図(国土地理院)を利用」)

- (1) 千葉海上保安部 (2) 千葉県防災危機管理部 (3) 千葉市消防局 (4) 千葉県警察本部
(5) 千葉市新港地区共同防災隊 (6) (株)ダイトーコーポレーション
(7) NAA 千葉港頭自衛消防隊構成企業他 計 11 機関 約 100 名、船艇 7 隻、消防車 6 台

4 訓練項目

- (1) 緊急連絡 (2) 緊急通報 (3) 自衛消防隊出動 (4) 現場指揮本部及び調整本部の設置・運用
(5) 負傷者救護搬送 (6) 船艇出動及び広報伝達 (7) 流出油拡散放水及び回収
(8) 栈橋火災発生に伴う緊急離棧、陸上・海上からの一斉放水

5 感染症防止対策

訓練参加者のマスク着用、検温、手指消毒など、基本的な感染防止対策の他、講評時における総員集合隊形の取りやめ等、ソーシャルディスタンスに配慮し実施します。

【昨年度の訓練の様子】



海面拡散放水(場所:3号栈橋)



陸上・海上からの一斉放水